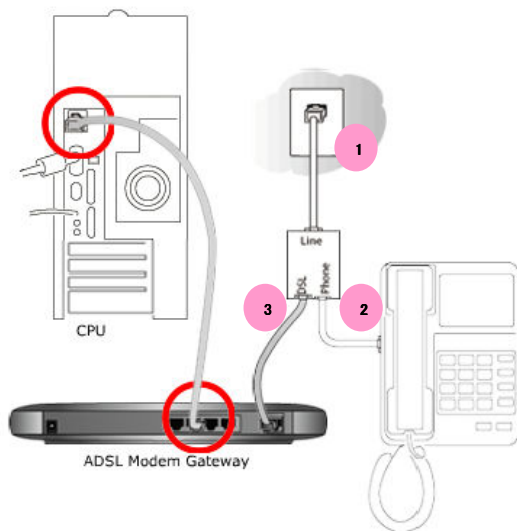


本マニュアルは、ADSL接続に必要な情報だけを日本語でご提供しております。製品の製造時期によっては内容が一部変更になっている可能性がございますのでご了承ください。なお、英語のマニュアルやマニュアルにないルータ設定やバージョンによる違いはNetgear社が提供している付属のCDマニュアルをご参照ください。またパソコンやインターネットブラウザの環境等(Windows、Mac)の違いによっても表記が異なるケースがございますのでご了承ください。

Netgear DG834 設定マニュアル

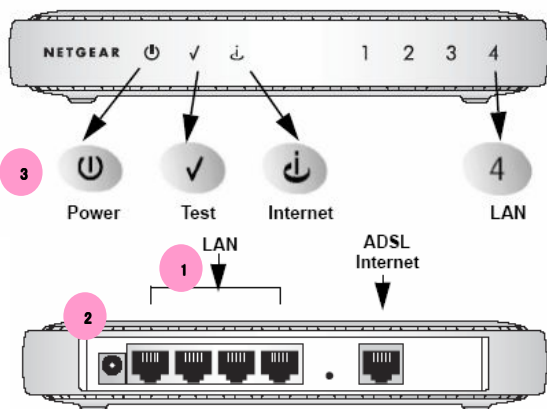
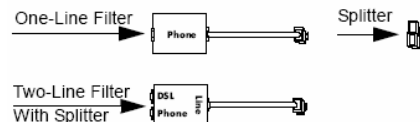
① ケーブルの接続



- ① Micro filterを電話のコンセントに接続します。
- ② 電話機を「Phone」に接続します。※1
- ③ ルータを「DSL(ADSL)」に接続します。※1

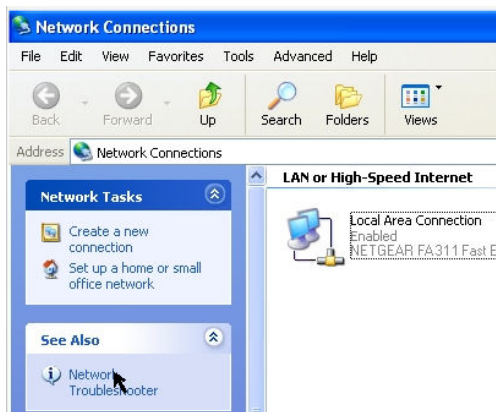
※1 Micro filterには差込口が一つしかないタイプのももございます。その場合は、電話機の前にのみご利用ください。ルータの前に1口タイプのFilterはつけないで下さい。

Micro filter はADSLが使う高周波数の信号を遮断し、音声通話を確認する機器です。各電話機の前に必ず必要になります。電話機が別の部屋などに複数ある場合は、別途Micro filterをご購入頂き、電話機の前に接続してください。



- ① 付属のEthernet Cable をルータ背面のLAN Port(4つのどこに挿しても同じです。)に接続し、もう一方をパソコンのEthernet Port(ネットワークカード)に接続します。
- ② Power Adaptor(電源)をルータ背面のPowerに接続します。
- ③ ルータ正面のランプ「Power」「Internet」「LAN」が点灯(緑色)している事を確かめて下さい。

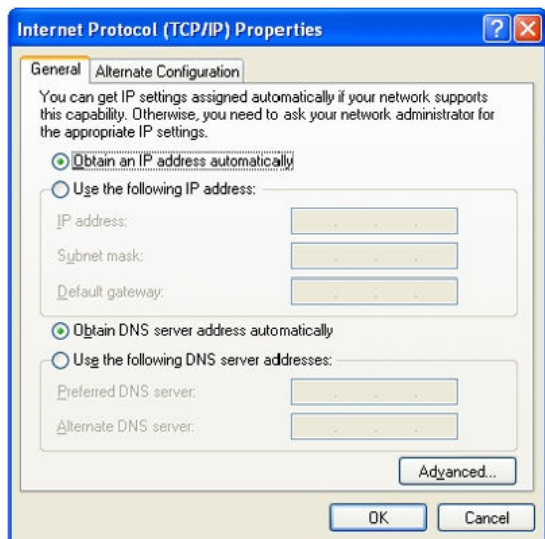
② コンピュータの設定確認



コンピュータのTCP/IPの設定は、DHCP(自動IPアドレス取得)をご利用ください。通常、設定はDHCPになっておりますので変更の必要ございませんが、オフィス等でコンピュータをご利用されている場合には、TCP/IPをDHCPに戻す必要がある可能性があります。その場合は以下の手順でご変更ください。図はWindowsXPのもです。

Windows XPの場合

1. スタート→『コントロールパネル』
2. 画面左上部の『クラシック表示に切り替える』をクリック
3. 『ネットワーク接続』をクリック
4. 『ローカルエリア接続』を右クリックし、『プロパティ』を選択



5. 『TCP/IP』の欄をダブルクリック
6. 『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
7. 『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』を選択

WindowsVistaの場合

1. スタート→『コントロールパネル』
2. 画面左上部の『クラシック表示に切り替える』をクリック
3. 『ネットワークと共有センター』をクリック
4. 画面左部の『ネットワーク接続の管理』をクリック
5. 以降の手順はWindowsXPの手順4からと同じになります。

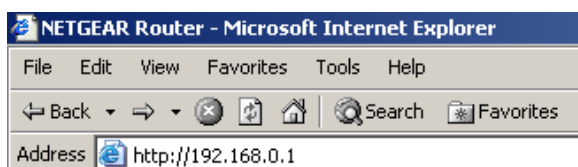
Windows2000の場合

1. スタート→『設定』→『コントロールパネル』→『ネットワークとダイヤルアップ接続』をクリック
2. 『ローカルエリア接続』のを右クリックし『プロパティ』を選択
3. 『TCP/IP』の欄をダブルクリック
4. 『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
5. 『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』を選択

Windows98 / Meの場合

1. スタート→『設定』→『コントロールパネル』→『ネットワーク』をダブルクリック
2. ネットワークコンポーネントの『TCP/IP』をクリックして『プロパティ』を選択
3. 『IPアドレス』タブにて『IPアドレスを自動的に取得する』を選択
4. 『DNS設定』タブにて『DNSを使わない』を選択
5. 『ゲートウェイ』タブにて新しいゲートウェイIPアドレス『192.168.0.1』を追加する
6. コンピューターを再起動する

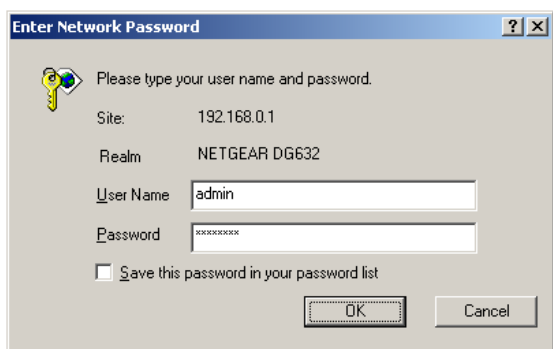
③ DG834の設定



1. お使いのインターネットブラウザ (Internet Explorer等) を立ち上げて下さい。

2. ブラウザの「プロキシサーバを使う設定」は、解除してください。インターネットエクスプローラーの場合はメニューにあります、「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」の中にあります「LANの設定」をクリックして頂いて、すべてのチェックを外しておいてください。

3. ブラウザの上部のアドレスを入力する欄に http://192.168.0.1 と入力して下さい。



ここまで正しく設定が行われているとUser NameとPasswordが要求されます。

User Name に 『admin』
Password に 『password』

と入力して下さい。
この時にダイヤルアップへ接続する画面が出る場合は、インターネットエクスプローラーの「ツール」→「インターネットオプション」→「接続」の中にある「ダイヤルしない」を選択して下さい。

Setup Wizard

Select Country

Country:

Auto-Detect Connection Type

This Setup Wizard can Detect the type of Internet Connection you have.
Do You Want The Setup Wizard To Try And Detect The Connection Type Now?

Yes.

No. I Want To Configure The Modem Myself.

ルータにログイン後「Setup Wizard」が起動しますので、

Countryを『Australia』

にして、『Next』をクリックします。ウィザードが起動しない場合は、左側メニューにあります「Setup Wizard」をクリックします。

PPPoA

Login

Password

LoginとPasswordには同封したADSL入会に関する用紙に記載されているUser NameとPasswordをそれぞれ入力して、画面一番下にあります『Apply』ボタンをクリックします。

Login : *****@***** (例) (Emailアドレスではありません)

Password : ***** (例)

Firewall Rules
Services
Maintenance
Router Status
Backup Settings
Set Password
Diagnostics
Router Upgrade
Device Mode
Advanced
WAN Setup
LAN IP Setup
Static Routes

WAN Setup

Connect Automatically, as Required

Disable Port Scan and DOS Protection

Default DMZ Server

Respond to Ping on Internet WAN Port

MTU Size (in bytes)

①左側メニュー画面の『WAN Setup』をクリックします。

②メイン画面に表示された『MTU Size』を『1452』に変更し、『Apply』ボタンをクリックします。

基本設定はこれで終了です。

④ DG834の設定確認、変更

Basic Settings

Does Your Internet Connection Require A Login?

Yes

No

Encapsulation

Login

Password

Idle Timeout (In Minutes)

Internet IP Address

Get Dynamically From ISP

Use Static IP Address

IP Address

マニュアル設定をする場合、もしくは設定の確認を行う場合は、左側メニュー画面の『Basic Router Settings』をクリックして設定内容を確認します。

Does Your Internet Connection Require A Login? は『YES』にします。

Encapsulationは『PPPoA』を選択してください。(PPPoEでも構いません。)

Login と Password を変更する場合は、ここから変更します。

Idle Timeout は『0』にします。

Internet IP Address は、『Get Dynamically From ISP』にします。

Domain Name Server (DNS) Address

Get Automatically From ISP

Use These DNS Servers

Primary DNS . . .

Secondary DNS . . .

NAT (Network Address Translation)

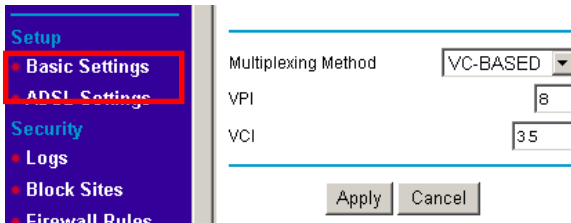
Enable Disable

Apply Cancel Test

Domain Name Server Address は、『Get Automatically From ISP』にします。

NATは、『Enable』にします。

設定を変更した場合は、『Apply』をクリックしてください。



左側メニュー画面の『ADSL Settings』をクリックします。
Multiplexing Methodは、『VC-BASED』にします。
(PPPoEを選択した場合は、『LLC-BASED』になります。)

VPIは『8』、VCIは『35』に設定します。

設定を変更した場合は、『Apply』をクリックしてください。

Router Status

Account Name mygateway
Firmware Version V3.3.0a_cx

ADSL Port

MAC Address 00:00:5D:F3:00:F3
IP Address 165.228.224.252
Gateway IP 165.228.24
DHCP PPPoA
IP Subnet Mask 255.255.255.255
Domain Name Server 203.50.2.71
139.130.4.4

ADSLの接続確認

左側メニュー画面の『Router Status』をクリックします。
表示された画面の「ADSL Port」の「IP Address」の欄に値が入っていれば、接続完了です(左図は参考例です)。

値が入っていなかった場合は、何度か『Router Status』をクリックしてください。それでも入らない場合は、もう一度『Basic Router Settings』のLoginとPasswordが正しく入力されているかご確認ください。一度ルータの電源を抜き差ししてみることも試してみてください。

問題が無ければ、左側メニュー画面の『Log Out』をクリックしてブラウザを終了してください。

お使いのインターネットブラウザからお好きなホームページが表示されれば、接続成功です。

設定に関するお問合せ先

TokyoNet サポートデスク

TEL: 02-9910-0019

FAX: 02-9910-0082

E-mail: info@tokyonet.com.au

受付時間: 平日 9:00~17:00 (シドニー時間)